

ヤマハ DM1000/01V96 バージョンアップ マニュアル (Macintosh 版)

このマニュアルでは、USB 接続した Macintosh コンピュータからお使いの DM1000/01V96 のシステムソフトウェアをバージョンアップする方法を説明します。

■ ご注意 (必ずお読みください)

- バージョンアップ作業は、お客様ご自身の責任において行なっていただきます。
- このバージョンアッププログラムを実行すると、DM1000/01V96 のユーザーメモリーが消去され、設定内容がすべて初期化されます。バージョンアップを実行する前に、大切なデータは必ずバックアップしておいてください。
- バージョンアップ作業中（データのロード中）に DM1000/01V96 の電源を切ったり、ケーブルを抜いたり、このマニュアルに記載された手順と異なった操作をしたりすると、DM1000/01V96 が故障する場合がありますのでご注意ください。
- このソフトウェアは、USB 接続した Macintosh コンピュータから DM1000/01V96 をバージョンアップするためのプログラムです。また、OMS とヤマハ USB-MIDI ドライバ以外のドライバでは実行できません。
- バージョンアップ作業中（データのロード中）にケーブル不良などの原因でバージョンアップに失敗した場合、DM1000/01V96 の電源を入れ直すと通常のモードではなくダウンロードモードで起動します。この場合は、ケーブルを交換してもう一度バージョンアップを実行してみてください。
- バージョンアップ作業に失敗し、もう一度バージョンアップ作業を実行しても DM1000/01V96 が正しく動作しない場合は、ヤマハ電気音響製品サービス拠点（DM1000/01V96 取扱説明書の巻末に記載）にお問い合わせください。
- このソフトウェアおよびマニュアルの著作権は、すべてヤマハ株式会社が所有します。
- このソフトウェアおよびマニュアルの一部、または全部を無断で複製、改変することはできません。
- このマニュアルに掲載されている画面は、すべて操作説明のためのもので、実際の画面と異なる場合がありますので、ご了承ください。
- Macintosh、Apple および Power Macintosh は、米国 Apple Computer, Inc. の米国およびその他の国における登録商品です。
- OMS は Opcode Systems, Inc. の商標です。
- その他掲載されている会社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

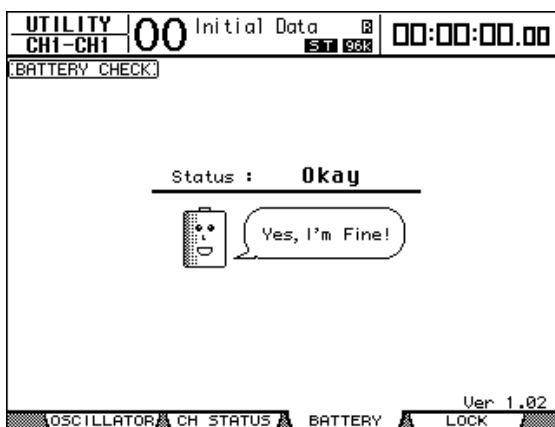
■ 動作環境

バージョンアップ作業を正しく実行するためには、以下の動作環境を満たす必要があります。

コンピュータ	USB 端子を標準装備した Macintosh コンピュータ
OS	MacOS 8.6 ~ 9.2.2 (MacOS X には非対応)
ハードディスク	5MB 以上の空き容量
実装メモリー	32MB 以上
その他必要な機器	DM1000/01V96 本体、USB ケーブル

■ バージョンの確認方法

DM1000/01V96 本体の DISPLAY ACCESS [UTILITY] キーで BATTERY CHECK ページを表示すると、バージョンが確認できます。



■ ファイルの構成

このフォルダには以下のファイルが入っています。

- UpgradeJ_M.pdf..... この PDF マニュアルです
- VerUp バージョンアッププログラムです
- dmlk.pgm または 01v96.pgm..... バージョンアップデータです

■ バージョンアップの方法

ノート：バージョンアッププログラムを実行する前に、必ずすべてのプログラムを終了しておいてください。また、バージョンアッププログラムを実行中は、別のプログラムを実行したり、ウィンドウを切り替えたりしないでください。

ノート：省電力モードなどでコンピュータが待機状態になると、DM1000/01V96 へのデータ転送が止まる場合があります。待機状態に移行しないように設定しておいてください。

ノート：OMS と USB-MIDI ドライバをあらかじめインストールしておいてください。インストール方法については、DM1000/01V96 に同梱のインストールガイドなどをご参照ください。

- 1 コンピュータと DM1000/01V96 を USB ケーブルで接続します。

ノート：USB-MIDI ドライバのスルー設定がオフになっていることをご確認ください。
([アップルメニュー] → [コントロールパネル] → [YAMAHA USB MIDI Patch] で、
[Thru ON/OFF] にチェックが入っていないことを確認してください)

ノート：DM1000/01V96 以外の USB 機器 (USB マウスや USB キーボードは除く) は、接続しないでください。また、DM1000/01V96 は USB ハブを経由せず、直接コンピュータの USB 端子に接続してください。

- 2 DM1000/01V96 の [CLEAR] キーを押しながら、電源を入れます。このとき、ディスプレイに [FLASH UPDATE] と表示されるまで、[REC] キーを押し続けてください。

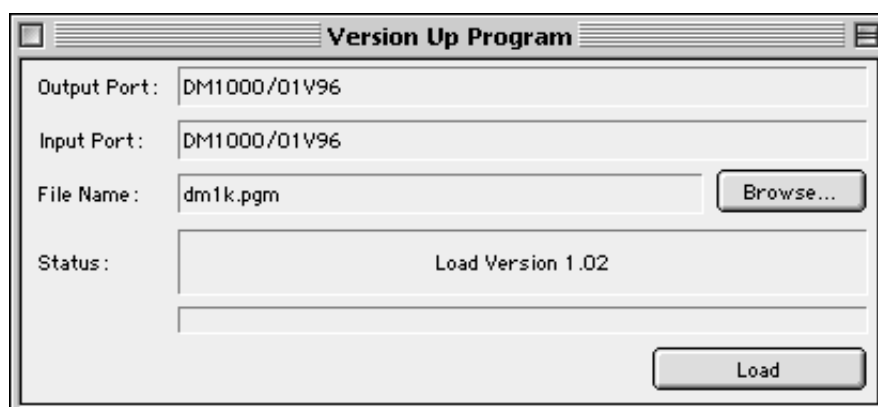
- 3 [VerUp] をダブルクリックして、プログラムを実行します。

ノート：エラーメッセージが表示される場合は、ケーブルの接続や OMS と USB-MIDI ドライバのインストールを確認して、もう一度プログラムを実行してみてください。エラーメッセージについて詳しくは、4 ページをご参照ください。

- 4 初めて起動した場合はポート選択のダイアログが表示されるので、「Output Port」 「Input Port」ともにポート 1 を選択します。

ノート：OMS の設定によって、表示されるポート名は異なります。選択するポート名を間違えた場合は、「Setting」メニュー → 「Port Setting」で選択し直すことができます。

ノート：指定のポートが表示されない場合は、ケーブルの接続や OMS や USB-MIDI ドライバの設定を確認して、もう一度プログラムを実行してみてください。



- 5 [Browse] ボタンをクリックして、このフォルダ内にあるファイル「dm1k.pgm」または「01v96.pgm」を選択します。

- 6 [Load] ボタンをクリックして、バージョンアップを開始します。

ノート：バージョンアップには5～6分ほどかかります。この間は、絶対に本体電源を切ったり、ケーブルを抜いたりしないでください。バージョンアップ作業中に電源ケーブルが抜けるなどしてバージョンアップに失敗した場合、DM1000/01V96本体が動作しなくなる場合もあります。もう一度バージョンアップ作業を実行してもDM1000/01V96が動作しない場合は、ヤマハ電気音響製品サービス拠点 (DM1000/01V96 取扱説明書の巻末に記載) にお問い合わせください。

- 7 「Completed.」と表示され、約5秒後にDM1000/01V96本体でプログラムが起動されればデータ送信は終了です。バージョンアッププログラムを終了してください。
- 8 SCENE MEMORY [STORE] キーを押しながらDM1000/01V96の電源を入れ直します。初期化実行の確認メッセージが表示されたらカーソルキーで [INITIALIZE] を選択し [ENTER] キーを押してDM1000/01V96の初期化を実行してください。初期化が終了すると、通常のディスプレイ表示に戻ります。
- 9 DISPLAY ACCESS [UTILITY] ボタンでBATTERY CHECKページを表示して、バージョンアップされていることを確認します。
以上でバージョンアップは完了です。

■ エラーメッセージについて

ノート：繰り返しバージョンアップ作業を実行してもエラーメッセージが表示される場合は、ハードウェアの修理が必要なことがあります。ヤマハ電気音響製品サービス拠点にお問い合わせください。

[DM1000/01V96 側のエラーメッセージ]

"Vendor Error"

"Check Sum Error"

"Model ID Error"

コンピュータ側のバージョンアッププログラムが正しくありません。または、コンピュータ側の別のプログラムがOMSを使用しています。

→ すべてのプログラムを終了させ、バージョンアッププログラムを確認し、もう一度バージョンアップ作業を実行してみてください。

[コンピュータ側のエラーメッセージ]

"OMS is not installed!!"

OMS がインストールされていないか、他のプログラムがOMS を使用しています。
→ OMS のインストール、他のプログラムが起動していないかを確認してみてください。

"Not enough memory! try closing some applications"

コンピュータのメモリが足りません。
→ バージョンアッププログラム以外のすべてのプログラムを終了させて、もう一度はじめからバージョンアップ作業を実行してみてください。

"File not found!!"

バージョンアップデータファイルが見つかりません。
→ データファイルを確認して、もう一度はじめからバージョンアップ作業を実行してみてください。

"File read error!!"

バージョンアップデータファイルが正常に読み込めませんでした。
→ データファイルを確認して、もう一度はじめからバージョンアップ作業を実行してみてください。

"File format error!!"

バージョンアップデータファイルのフォーマットが正しくありません。
→ データファイルを確認して、もう一度はじめからバージョンアップ作業を実行してみてください。

"Device open failed!!"

OMS の接続に失敗しました。
→ OMS のインストール、ケーブルの接続、DM1000/01V96 がダウンロードモードで起動しているかどうかを確認してみてください。

"Uninstall failed!!"

アンインストールに失敗しました。
→ ケーブルの接続を確認して、もう一度はじめからバージョンアップ作業を実行してみてください。

"Install failed!!"

インストールに失敗しました。
→ ケーブルの接続を確認して、もう一度はじめからバージョンアップ作業を実行してみてください。